

おう こん たくみ  
黄金の匠たち 第4弾



400トンのプレス機をはじめ、工場内にはリズムよくプレス音が昼夜を問わず鳴り響いています。



エヌ オー ケー  
NOKメタル株式会社

本社・籠岳工場  
住所 宮城県遠田郡涌谷町小里字守 53-2  
電話番号 0229-45-2102

日本の自動車産業の  
一翼を担う

前身の籠岳工業株式会社(以下籠岳工業)の創業から数えるともまもなく創業50年を迎えるNOKメタル株式会社(以下NOKメタル)。籠岳工業時代から製造し続けてきた金属環は、現在製造されている日本の自動車の40%以上に使用されており、自動車産業の一翼を担っています。

自動車内部のエンジンやトランスミッションなどに使用されているオイルが外部に漏れないようにしながら、外部からほこりや泥が内部に侵入することを防ぎます。NOKグループで製造されるオイルシールは国内シェアで約70%を占め、そのうちの約60%の金属環がNOKメタルで製造されています。

ために進めているのが「5S活動(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)」です。5Sでより良く効率的な職場環境を実現させようとしている。

農閑期に出稼ぎに出ていた地域の農家が、出稼ぎ先で得た技術と出資。当時の籠岳農業協同組合の組合長を務めていた大川秀驥氏を社長に、親会社NOK株式会社との衛星企業として設立されました。その後、業務拡大に伴い、関連企業の福島県伊達郡川俣町にある川俣メタル株式会社と平成17年に合併し、現在のNOKメタルとなりました。

金属環は、金属の板をプレス加工し、成型しています。成型方法は、単発・ダイセット・トランスファー・順送の4種類があり、製品の特性に合わせて成型方法を選択。福島県川俣工場と合わせると月産5千万個に上ります。

一方でNOKメタルが直面しているのが、少子高齢化による人材不足で、10年後に定年退職を迎える社員が全体の15%に及ぶことが想定されています。そのような将来の不安要素を見据え、若手社員の多能工化とDX化・自動化にも取り組んでいます。「生産性の向上のためには、人材育成が重要。複数のラインを扱える多能工な人材を育成し、互いにカバーし合えるようにしながら、人が行う業務でDX化・自動化できるものは、直接部門・

株式会社は、親会社のNOKが製造する自動車などに使用するオイルシールに使用する金属環です。オイルシールとは、文字通りオイル(油)をシール(封

NOKメタルは、NOKグループの一員として、掲げる4つの経営理念のうち「愛情と信頼に基づく人間尊重経営」を特に重視しています。代表取締役社長の奥山公志氏は、「経営理念の中でも、人間尊重経営を重視している。従業員には自社を好きになってもらい、家族や友人にも自慢したくなるように、そして、長く勤めてもらえるような企業を目指している。その

間接部門問わず効率化し、コンパクトで生産性の高い生産ラインを作り上げていく。そして、2030年までに2018年対比50%のCO<sub>2</sub>削減のグループ目標の実現を目指します。」日本の自動車産業の未来をつくるNOKメタルは、地域に新たな産業を生むためにスタートした籠岳工業の意志をそのままに、日本と地域の未来も見据えた挑戦を続けています。

広報わくや

令和5年3月1日

通算812号

編集・発行

涌谷町 企画財政課 企画班

〒987-0192

宮城県遠田郡涌谷町字新町重1-53 兼中

TEL 0229-43-2112

FAX 0229-43-2693

E-mail gr-kiakaku@town.wakuyamiryagi.jp

http://www.town.wakuyamiryagi.jp

【印刷】